

トキめき新潟国体報告

仰 梨江（3年）少年女子やり投に見事7位入賞！

10月5日、新潟から嬉しいニュースが届きました。開催されていた「トキめき新潟国体の少年女子共通やり投で、3年生の仰梨江が45m45を記録、見事7位に入賞しました。仰は東海チャンピオンで臨んだ奈良インターハイでは予選で敗退し、その実力を発揮できず悔しい思いをしていましたが、今回の快挙で見事そのリベンジを果たしました。

やり投げと言えば2年前の平成19年に、先輩の牧玲佳が佐賀インターハイで7位に入賞した種目で、今回の快挙はそれに続くものです。また、伊勢高陸上部の歴史を紐解いてみますと、昭和43年に長沢康博選手が福井国体で3位に入賞しています。

仰は円盤投げでも今期41m03と、4期生で全国制覇をした小西正子選手の記録を48年ぶりに更新しています。大学進学後も競技を続ける予定ですので、今後の活躍にも期待してください。